

ESG 投融資方針

当社は、社会課題に向き合い、お客様本位で革新的な生命保険事業を通じてお客様の人生をお守りする会社「なくてはならない会社」をめざしています。

その実現のために、生命保険会社としての社会的責任を踏まえ、社会・公共性への配慮を資産運用プロセスに組み込み、安心・安全でサステナブルな未来づくりに貢献します。

具体的には、財務情報だけでなく、環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素も考慮した ESG 投融資を推進し、中長期的なパフォーマンスの向上と社会課題の解決をめざします。

取組内容

ESG エンゲージメント

投資先企業に対しては、ESG 課題を含む非財務情報の開示の充実を求めることで、当該企業の状況を的確に把握することに努めるとともに、建設的な目的を持った対話において、ESG 課題のテーマを充実させることにより、投資先企業の企業価値向上や持続的成長を促します。

ESG インテグレーション

投資判断プロセスにおいて、財務的要素と ESG 要素を統合的に評価する ESG インテグレーションに取り組みます。

具体的には、反社会的勢力を除外するとともに、環境・社会(人権を含む)・ガバナンス等に関する情報を確認します。これらの取組を通じて ESG 評価の知見を蓄積し、投資判断プロセスの高度化に努めます。

また、東京海上グループの定めるサステナビリティに関わる方針(「気候変動に対する当社の基本的な考え方」等)に沿って、投融資を実施します。

推進体制

経理財務部において ESG 投融資企画および ESG 投融資の取組推進を実施します。